

行事等案内

日本獣医内科学アカデミー／日本獣医臨床病理学会／日本獣医皮膚科学会 2011年大会のご案内

日時：2011年3月11日(金)～13日(日)

場所：パシフィコ横浜

主催：日本獣医内科学アカデミー (JCVIM)

日本獣医臨床病理学会 (JSVCP)

日本獣医皮膚科学会 (JSVD)

申込み：12月頃より受付予定。

セカンドアナウンスメント

(11月中旬以降配布予定、希望者は問合せ先へメール、FAXで連絡)

演題募集：小動物・大動物・エキゾチックアニマルの症例報告及び臨床に役立つ研究や臨床研究の発表を募集。

大会ホームページ(下記)にて受付

(11月上旬～12月15日(水) 17:00締切)

問合せ先：日本獣医内科学アカデミー／日本獣医臨床病理学会／日本獣医皮膚科学会2011年大会事務局

〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1
東京大学大学院農学部生命科学研究所
獣医内科学教室内

☎03-3219-3543 FAX03-3219-3577

E-mail : jcvim-jsvcp@ics-inc.co.jp

大会ホームページ：

<http://www.jcvim-jsvcp-jsvd.org/index.html>

行事等案内

第5回 日本家畜臨床感染症研究会総会・学術集会

テーマ：「バクテリアとの共存と生体防御」

大会長：日本大学 酒井健夫 総長

日時：平成22年12月10日(金)、11日(土)

場所：農林水産省共済組合 南青山会館

〒107-0062 東京都港区南青山5-7-10

内容：

12月10日

①教育講演

「腸内フローラと消化管バリエーション機能」

伊藤喜久治 (東京大学)

②総会

③一般口演

④「乳房炎アンケート成績報告」

菊 佳男 (日本家畜臨床感染症研究会事務局)

12月11日

①推奨研究

「プロバイオティクスによる腸管感染防御(仮)」

「子牛へのプロバイオティクスによる抗病性向上とその現状(仮)」

「幼獣の下痢症分離菌の薬剤感受性と飼育環境(仮)」

②ランチョンセミナー

③アンケートシンポジウム

「牛の乳房の特色と免疫学的感染防御機構(仮)」

山口高弘 (日本乳房炎研究会会長)

「産婦人科領域における乳腺炎の予防、診断、治療の実際(仮)」

竹下茂樹 (帝京大学)

「アンケート成績を別の切り口から(仮)」

吉田達行 (日本獣医生命科学大学)

申込み：事前登録 (11月23日まで、支払は当日受付)

会員 3,000円 (当日5,000円)

非会員 5,000円 (当日6,000円)

学生 1,000円 (当日同額)

問合せ：〒034-8628 青森県十和田市東23番町35-1
北里大学獣医学部獣医学科大動物内科学研究室内

日本家畜臨床感染症研究会事務局代表

大詔浩通

☎0176-23-4371 (代表)

<http://www.rinkanken.org/>

※事情により開催日が変更、中止となる場合がありますので、最新の情報は必ずHPにてご確認をお願いします。

行事等

- 10月1日：平成22年度全国獣医師会会長会議
：全国獣医師会・日本獣医師会関係者事業推進懇談会
- 10月2日：2010動物感謝デー in JAPAN
- 10月5日：小動物臨床委員会
- 10月6日：動物看護職制度在り方検討委員会（高位平準化対策）
- 10月8日：九州地区獣医師大会に山根会長、藏内副会

長出席

- 10月9日：中国地区連合獣医師大会に山根会長、大森専務理事出席
- 10月14日：業務執行幹部会議
- 10月19日：第3回学校飼育動物飼育支援対策検討委員会
：第63回全国装蹄競技大会褒賞授与式に大森専務理事出席
- 10月20日：第9回日本獣医師会雑誌編集委員会
：獣医師賠償責任保険中央審議会
- 10月28日：第9回学術・教育・研究委員会

お知らせ

獣医師の皆様へ

（獣医師法第22条の規定に基づく届出について）

本年は獣医師法第22条の規定に基づく、2年に一度の獣医師の届出を行う年になっております。獣医師免許をお持ちの方は、業務の種類及び内容にかかわらず、平成22年12月31日現在の状況（住所、氏名及び勤務先等）を、必ず平成23年1月1日～1月31日の受付期間中に、お住まいの都道府県の畜産主務課等へ郵送等により届け出てください。

〈詳細について〉

農林水産省ホームページ

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/zyui/index.html>

→獣医師法22条に基づく届出（獣医師の住所等の届出）をご覧ください。

*免許証に記載してある氏名（俗字から常用漢字等への変更を含む）、本籍地の都道府県名に変更が生じた場合（婚姻等）、免許証を紛失（き損）した場合及び死亡した（失踪宣告を受けた）場合は、事実が発生した日から30日以内に農林水産大臣に届け出ることが義務付けられています。忘れずに手続きを行ってください。

〈問合わせ先〉

22条の届出

現住所地の都道府県庁（畜産主務課等）

又は

農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課獣医事班

その他手続き

農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課獣医事班

☎03-3502-8111（内4530）

新刊案内

動物用 医薬品医療機器要覧 2010年版

B5判 554頁 1冊 8,000円（消費税込）送料サービス

ご注文はこちらへ <http://www.jvpa.jp>

郵便振替口座：00100-5-684449

社団法人 日本動物用医薬品協会

東京都中央区日本橋本町4-6-10 サトービル6階
☎03-5204-0440 FAX03-5204-0442

新刊図書紹介 (2010年7月発行)

獣医倫理入門 —理論と実践—

バーナード・ローリン 著 竹内和世 訳 浜名克己 監訳

A5判・340頁 上製本 定価(本体5,800円+税) 送料別

〈書評〉

本書の著者は、コロラド州立大学の教授で、世界で最初の動物倫理と獣医倫理の講座を創設したバーナード・ローリン先生です。

彼は、哲学をはじめ動物科学や生物医学等にも大変造詣が深く、動物の権利や意識についての研究で高い評価を受けており、動物実験の代替法に関する業績でヘンリー・スピラ賞を受賞されています。

内容は、我が国でも現在最も注目を集めている動物愛護活動が主体で、とても具体的かつ実践的であり、獣医学生、臨床獣医師は勿論のこと、多くの方々に共感を得るものとなっています。

前段は、倫理を中心に獣医師と伴侶動物の福祉について詳細に記述されており、また後段は、産業動物や伴侶動物の臨床現場で実際に経験した獣医師としての倫理的な葛藤に答えるスタイルで具体的な対応が説明してあり、臨床現場で直ぐに役立つ応用書です。

また、この書は、動物愛護や動物福祉に見識の深かった、故 竹内 啓先生の愛読書であったことを知り、改めて先生の先見の明に驚いている次第でもあります。

この「獣医倫理」の理論と事例を詳述した本書は、今後の日本における「獣医倫理学」の教科書として、そして獣医師や多くの方々にとって動物の愛護・福祉の高揚のために、是非とも一読していただきたい至極の書です。

社団法人 日本獣医師会
会長 山根 義久

株式会社 白揚社 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-7
TEL:03-5281-9772 FAX:03-5281-9886 振替:00130-1-25400番